



スタンプ 対象駅

12 駅

成田高速鉄道アクセス

印旛日本医大～成田空港高速鉄道線接続点間10.7キロの路線で、線路や設備を所有する鉄道会社です。成田スカイアクセス線として京成電鉄により運行されており、同路線では、「スカイライナー」が在来線としては国内最速の時速160キロで運転されています。



新京成電鉄

松戸～京成津田沼間の千葉県北西部を北から南へ走る26.5キロの路線です。沿線には団地が点在し、大型の商業施設もありますが、梨などの果樹園があり、もぎとりが楽しめます。京成津田沼からは京成電鉄千葉線に直通運転を行っています。



東葉高速鉄道

西船橋から東葉勝田台までの16.2キロの路線です。西船橋では東京メトロ東西線とつながって相互乗り入れが行われ、東葉勝田台では京成電鉄本線の勝田台と接続しており、船橋市、八千代市のベッドタウンと首都圏を結んでいます。



流鉄

千葉県北西部の馬橋～流山間5.7キロの路線で100年を超える歴史があります。かつては流山の特産品であったみりんの輸送、軍事施設の物資輸送で活躍していましたが、現在は首都圏のベッドタウンとして通勤・通学を支えています。



北総鉄道

京成高砂～印旛日本医大間32.3キロの路線で、京成高砂では京成線と相互乗り入れが行われ、東京都心への通勤・通学の足としての役割を担っています。そのほか、印旛日本医大では成田高速鉄道アクセスとつながり、成田スカイアクセス線としての顔も持っています。



銚子電気鉄道

銚子と外川を結ぶ6.4キロの路線で、銚電の愛称で親しまれています。厳しい経営状況を打開するため、「ぬれ煎」をはじめ全社一丸でさまざまなグッズ販売やイベント企画で情報を発信し、小さな鉄道ながら多くの話題を呼んでいます。



芝山鉄道

東成田～芝山千代田間の全長2.2キロの路線は、日本で一番短い鉄道として知られています。途中駅はなく、東成田では京成電鉄東成田線とつながっており、全列車で京成線への直通運転が行われています。



小湊鐵道

房総半島西側の五井から内陸部の上総中野を結ぶ39.1キロの路線で、沿線には牧歌的な風景も残り、2018年には「小湊鉄道とその沿線の景観」が千葉県により「ちば文化遺産」に指定されています。



京葉臨海鉄道

京葉工業地域の貨物専用鉄道で、旅客列車は運行されていません。千葉市の蘇我を起点として袖ヶ浦市の京葉久保田におよぶ臨海本線を中心に各工場へつながる支線があります。蘇我ではJR線と接続して貨物輸送が行われています。



千葉都市モノレール

千葉みなと～県庁前間の1号線と千葉～千城台間の2号線の2つの路線があり、総延長は15.2キロで、懸垂型（レールからぶら下がる方式）モノレールでは世界最長です。1号線と2号線は千葉で接続し、2号線は千葉みなと～千葉間で直通運転が行われています。



成田空港高速鉄道

都心と成田空港との連絡鉄道として機能する路線で、車両を持たず、線路や設備を所有する鉄道会社です。JR東日本と京成電鉄の列車が共用して運行されています。



いすみ鉄道

大原から上総中野まで房総半島の東側から内陸部を結ぶ26.8キロの路線です。沿線には旧大多喜藩の史跡・大多喜城もあり、土休日には観光用の急行列車も運転されています。

